

## 世界医師会ジュネーブ宣言

1948年 9月、スイス、ジュネーブにおける第2回WMA総会で採択  
1968年 8月、オーストラリア、シドニーにおける第22回WMA総会で改訂  
1983年10月、イタリア、ベニスにおける第 35 回WMA総会で改訂  
1994年 9月、スウェーデン、ストックホルムにおける第46回WMA総会で改訂  
2005年 5月、ディボンヌ・レ・バンにおける第170回WMA理事会および  
2006年 5月、ディボンヌ・レ・バンにおける第173回WMA理事会で編集上修正  
2017年10月、米国、シカゴにおける第68回WMA総会で改訂

### 医師の誓い

医師の一人として、

私は、人類への奉仕に自分の人生を捧げることを厳粛に誓う。

私の患者の健康とウェルビーイングを私の第一に考慮すべきものとする。

私は、私の患者のオートノミーと尊厳を尊重する。

私は、人命を最大限に尊重し続ける。

私は、私の医師としての職責と患者との間に、年齢、疾病もしくは障害、信条、民族的起源、ジェンダー、国籍、所属政治団体、人種、性的指向、社会的地位あるいはその他いかなる要因でも、そのようなことに対する配慮が介在することを容認しない。

私は、私への信頼のゆえに知り得た患者の秘密を、たとえその死後においても尊重する。

私は、良心と尊厳をもって、そしてgood medical practiceに従って、私の専門職を実践する。

私は、医師の名誉と高貴なる伝統を育む。

私は、私の教師、同僚、および学生に、当然受けるべきである尊敬と感謝の念を捧げる。

私は、患者の利益と医療の進歩のため私の医学的知識を共有する。

私は、最高水準の医療を提供するために、私自身の健康、ウェルビーイングおよび能力に専心する。

私は、たとえ脅迫の下であっても、人権や国民の自由を犯すために、自分の医学的知識を利用することはしない。

私は、自由と名誉にかけてこれらのことときを厳粛に誓う。